

年度	テーマ	内容	決定時期	委員氏名
令和 6年度	委員会へのオンライン出席	大規模な災害の発生や感染症のまん延等の委員個人の責によらない事由や、委員が出産、育児、介護等のやむを得ない事由により、参集することが困難な場合に、オンライン出席を可能とするため、必要な条例の改正を行う。	継続中	米田 貴志(座長) 田中 市子(副座長) 橘川 亜紀 高比良 正明 昼馬 光一 反甫 旭 西田 武史
令和 5年度	子ども議会の実施	岸和田市の将来を担う子どもたちに、模擬議会の体験を通じて、議会や市政に関心を持ってもらい、自分が住んでいるまちの課題について、自ら考え、判断していく主権者意識を育むとともに、議会及び行政が、子どもたちの自由な意見・提言を聞き、今後のまちづくりの参考にすることを目的とする。 さらに、保護者に子どもたちの議場での活動を傍聴してもらうことを通じて、市議会や行政の取り組みを身近に感じてもらう。	令和5年12月	西田 武史(座長) 反甫 旭(副座長) 中岡 佐織 昼馬 光一 田中 市子 殿本 マリ子 米田 貴志
令和 4年度	岸和田市議会BCP(業務継続計画)の策定	本市において、地震や台風などの自然災害並びに感染症の蔓延などの危機事象が発生した場合に、市民の生命及び財産を保護し、市民生活の安全を確保するため、議会および議員がどのように対応をすべきかの共通認識を持ち、総合的かつ機動的な活動を図るよう、議会としての体制・対応を定める。 これにより、被害の拡大を防止し、議会機能を早期に回復させる。	令和5年2月	稲田 悦治(座長) 反甫 旭(副座長) 宇野 真悟 田中 市子 殿本 マリ子 南 加代子

これまでの議会改革取組実績

年度	テーマ	内容	決定時期	委員氏名
令和 4年度	決算常任委員 会の運営方法 の検証	第3回定例会の会期を後ろにずらし、同時に延ばすことで、決算書配布から書類閲覧日までの、事前調査を行うための日程を確保することにより、質問内容の熟考ができるとともに、審査内容・質問内容の充実・拡大に資する。 次に、これまで、決算審査通告締め切り後であった決算書類の閲覧日を、通告締め切り前に置くことで、通告内容をより具体的に示すことができるとともに質問内容の精査・充実につなげ、より深く審査し、市政の発展・向上に寄与する。	令和4年4月	稲田 悦治(座長) 反甫 旭(副座長) 宇野 真悟 田中 市子 殿本 マリ子 南 加代子
令和 3年度	議会のIT化としてタブレット 端末の導入	新型コロナウイルスの流行を受け、一堂に会して会議を行っている議会機能の維持に対する危機感から、「議会のIT化」に取り組んだ。 具体的には、タブレット端末及びペーパーレス会議システムの導入について調査・研究を行い、最適と考える端末及びシステムを導入した。	令和3年6月	稲田 悦治(座長) 反甫 旭(副座長) 宇野 真悟 田中 市子 殿本 マリ子 南 加代子
令和 2年度	「岸和田市議会議員政治倫理条例」の運用に関する の検証	政治倫理条例第3条(倫理基準)第8号に規定する事項の運用に関するの検証を行い、運用基準の申し合わせを実施した。	令和2年12月	稲田 悦治(座長) 反甫 旭(副座長) 宇野 真悟 田中 市子 殿本 マリ子 南 加代子